

女性の活躍を応援

「働き方」を選べる社会の実現へ

女性が働きやすい環境づくりを企業に求める「女性活躍推進法」が一部改正されるなど、働く女性の個性や能力を生かそうとする動きが社会全体で進んでいます。女子大生らと市内企業で共同開発した商品が県の認定制度に選出されたり、市主催の女性向け企業説明会や相談会が開催されたりするなど、市内でもその動きが広がりつつあります。

市は今後、さまざまな施策や講座などを通じて、多くの女性が自分に合った働き方を選択できる社会の実現に向けて取り組んでいきます。

【雇用労働課雇用労働担当】



神奈川なでしこブランド 県認定品に市内4商品

「神奈川なでしこブランド」は、県内に拠点を持つ企業などで、女性が開発に貢献したモノ・サービスの中から優れたものを県が認定する制度です。2013年度に始まって以来、現在までに131商品が認定され、市内企業の認定商品は2月で4件目となりました。県は認定商品を広く周知し、女性の活躍の効果を示すことで、企業における女性の登用や活躍促進につなげることを目指しています。

【県産業労働局労働部雇用労政課雇用対策グループ ☎045(210)5744】



神奈川なでしこブランド

2020年認定商品

湘南ポモロン大福 有限会社湘南菓庵三鈴・文教大学

県育成品種のトマト「湘南ポモロン」の認知度向上を目的に開発。「和菓子を若い女性に」をコンセプトに、湘南菓庵三鈴(平和町)と文教大学(行谷)の学生が共同で取り組みました。あんにはポモロンレッドを練りこみ、皮にはポモロンゴールドの果汁を使用。甘味が控えめでさっぱりとした味に仕上がっています。



三鈴の店舗で6月まで販売中(予定)。価格は200円(税別)



左から内田拓馬専務、小林香純さん、関根亜美さん、佐々木想さん、福永淑子教授

「地場野菜としてPRしたい」

商品開発の中心は文教大の福永淑子教授のゼミ生4人。福永教授が専門とするセミドライ技術を活用して試作を重ね、商品キャラクターの考案やパッケージのデザインなど細部にもこだわり、商品全体でトマトらしさが伝わる工夫を凝らしています。

「このような形で食に携わり、製造工程を体験できたことは学生たちにとって意義のあることだったはず」と振り返るのは三鈴の内田拓馬専務(45)。プロジェクトリーダーとしてメンバーの指揮を執った関根亜美さん(22)は「トマトの素材を生かした商品開発は大変だったが、少人数で協力し、良い経験になった。オリジナルの和菓子で、湘南ポモロンを地場野菜としてPRしていきたい」と思いを語りました。

これまでの認定商品

第1回 株式会社オーテックジャパン 2014年 日産ノートライダー(生産終了)

女性開発担当者が顧客ニーズを分析の上、企画・開発した日産ノートの特装車(現在は日産ノートAUTECHとして販売中)



第1回 ロイヤルブルーティージャパン株式会社 2014年 ロイヤルブルーティー

女性社長が開発したワインボトル入りの手摘み高級茶飲料



第5回 有限会社ティークイトインターナショナル 2018年 ネオプレーン端材で製作したキャラクター群

女性社員で構成するプロジェクトチームが開発した、ウェットスーツ生地端材や廃材を再利用したキーケースなど



女性が安心して働ける環境づくりを

社会全体で女性の活躍促進に取り組む一方で、「第一子出産を機に約4割の女性が離職」「管理職にあたる女性の割合が14.9%と低い」(2018年内閣府資料から)など、組織風土や育児との両立面での課題は依然として残ります。

「キャリアをあきらめたくない」「結婚・出産といったステージを迎えても働きたい」と考える女性が、安心して働ける環境づくりが必要です。市は女性向けの施策などを通じて、自分に合った働き方を選択できる社会の実現を目指します。



女性活躍推進や子育てサポートへの
取り組みや姿勢を「見える化」
えるぼし認定・くるみん認定

女性が企業を選択する際の指標となるよう、企業の取り組みが「見える化」されています。

えるぼし認定は女性の活躍を推進している企業に、くるみん認定は仕事と子育ての両立支援に取り組む企業に対して行う認定です。いずれも要件を満たしている企業が申請によって、厚生労働大臣の認定を受けられる制度です。

認定された企業は、各認定マークを商品や広告などに使うことができ、求職者からも女性への取り組みが「見える」ようになりました。



女性活躍推進への取り組みが特に優良な企業に認定される「プラチナえるぼし」は6月に創設



市が実施する働きたい女性のための企業説明会や相談事業

◆ 子育て女性のための企業説明会

女性の働き方に理解のある企業を集めた説明会を毎年実施しています。2019年11月に実施した説明会には「くるみん認定」を受けた企業の参加もありました。2020年は以下の日程で実施予定です。



自分らしい働き方ができる企業を求めて多くの女性が来場

日時 11月12日(木)10時～12時(入退場自由)
場所 男女共同参画推進センターいこりあ
内容 女性の採用に前向きな企業10社程度(予定)による企業説明会
対象 自分らしく働きたい女性(子育て中ではない方も参加可)
ほか 託児6か月～未就学児(申込制)

◆ ワーキングマザー両立応援カウンセリング

出産後も働き続けたいプレママや、子育てとの両立を考える働くママが抱える不安や悩みに、女性カウンセラーが応えます。

日時 毎月第4水曜日(4月・12月を除く)。時間は実施日により異なる(一人50分)
5月・7月・8月・10月・11月、2021年1月・3月:13時～14時～15時～
6月・9月、2021年2月:16時～17時～18時～
場所 男女共同参画推進センターいこりあ
対象 働くママ・プレママ(申込制)
ほか 未就学児まで託児あり(申込制。相談日の1週間前まで)